

詩が開いた心の扉

—奈良少年刑務所での9年間の取組から—

作家・詩人 寮 美千子 氏

8/29
(火)

13時半
~16時
受付13時



寮 美千子 氏プロフィール

作家・詩人。1955年、東京生まれ。1986年、毎日童話新人賞を受賞してデビュー。2005年、泉鏡花文学賞を受賞。2006年、首都圏から奈良に転居。2007年~2016年、奈良少年刑務所で社会性涵養プログラム講師。

幼年童話から絵本・純文学・ノンフィクションまで幅広く執筆。近刊に、『写真集 美しい刑務所 明治の名煉瓦建築 奈良少年刑務所』（西日本出版社）、『世界はもっと美しくなる 奈良少年刑務所詩集』（ロクリン社）、絵本『平太郎のおばけやしき 稲生物怪録絵巻より』『父は空 母は大地 インディアンからの伝言』（ロクリン社）『絵本古事記 よみがえり イザナギとイザナミ』（国書刊行会）、童話『へいきの平太郎 稲生物怪物語』（ロクリン社）、論考集『アイヌ民族否定論に抗する』（共著 河出書房新社）など。

「少年刑務所」と聞いて、どんなイメージを持たれますか？今年3月までの9年間、奈良少年刑務所でおこなわれてきた詩の授業。何をきっかけにどのようにして少年たちの心は開いたのでしょうか。そして、かかわって来られた寮氏や教官や先生たちに起こった感動や気づきとは。

自立に向かって生きる子どもたちを支える大人の役割について、考えてみませんか。

- 場 所：入間わかくさ高等特別支援学校
5F 研修室 A・B
- 対象者：教育・福祉関係者、保護者、一般
- 定 員：100名
- 参加費：無料
- 申込方法：HPよりお申し込みください
<http://www.wakakusa-sh.spec.ed.jp>
- 締 切：平成29年8月1日（火）
- ご来校の際は、公共の交通機関をご利用ください。